

## 教員紹介

氏名	石田 眞得	担当科目	金融・保険法
<b>略 歴</b>			
出身地	愛媛県		
出身大学	1993年 愛媛大学 法文学部卒業 1995年 大阪府立大学大学院 経済学研究科 博士前期課程修了 1999年 神戸大学大学院 法学研究科 博士後期課程 単位取得満期退学		
取得学位	修士（経済学）		
職 歴	1999年 富山大学 経済学部 専任講師 2001年 富山大学 経済学部 助教授 2002年 大阪府立大学 経済学部 助教授（2007年4月より准教授） 2009年 関西学院大学 法学部 教授（現在に到る）		
在外研究歴	2014年9月～2015年9月 カリフォルニア大学バークレー校客員研究員		
社会貢献等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法務省法務総合研究所 会社法実務研究会委員（2019年3月～2021年3月）</li> <li>・財務省第9入札等監視委員会委員（2019年7月～）</li> <li>・独立行政法人造幣局契約監視委員会委員（2019年10月～）</li> </ul>		
<b>主要研究業績等</b>			
主 著 等	<p><b>【著書】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神田秀樹＝黒沼悦郎＝松尾直彦編著『金融商品取引法コンメンタール（第1巻）定義・開示制度 [第2版]』（商事法務、平成30年）423頁-439頁執筆担当</li> <li>・近藤光男＝志谷匡史＝石田眞得＝釜田薫子『基礎から学べる金融商品取引法（第5版）』（弘文堂、令和4年）図表、1頁-25頁、45頁-95頁、141頁-156頁、221-228頁執筆担当</li> <li>・神田秀樹＝黒沼悦郎＝松尾直彦編著『金融商品取引法コンメンタール（第2巻）業規制』（商事法務、平成26年）325頁-351頁、414頁-505頁執筆担当</li> <li>・石田眞得編著『サーベンス・オクスレー法概説 エンロン事件から日本は</li> </ul>		

	<p>何を学ぶのか』(商事法務、平成 18 年)</p> <p><b>【論文】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「米国の投資顧問およびミューチュアル・ファンドの議決権行使に関する法規制」信託研究奨励金論集 38 号 21 頁-30 頁 (平成 29 年)</li><li>・「米国会社法判例の最近の状況－MFW 判決および Corwin 判決を中心に－」旬刊商事法務 2146 号 18 頁-28 頁 (平成 29 年)</li><li>・「投資家被害救済のための SEC の公正基金」法と政治 67 巻 2 号 1 頁-39 頁 (平成 28 年)</li></ul>
--	--